

参考表 1 新規・機能追加の PNP 及びインタフェースモジュール

分類	番号・略称	新規・機能追加別	内容または名称	備考
PNP	PNP-2100	機能追加	X.25(80)PT及びX.25(76)PTと通信するX.25(80)PT	
	PNP-2200		標準無手順 (PNP-1500) を除くNPTと通信するX.25(80)PT	
	PNP-2210		標準無手順のNPTと通信するX.25(80)PT	
	PNP-2220		電話網収容のデータテレホン(PNP-1540)と通信するX.25(80)PT	
インタフェースモジュール	88 HG	新規追加	代表選択	本モジュールの追加により、インタフェースモジュールの合計は44になります。
	89 MLP		マルチリンク手順	
	42 HDLC-BA (80)	追加修正*	完全平衡形ハイレベルデータリンク制御手順	インタフェースモジュール42, 91の修正はマルチリンク手順サービス関連のものが含まれます。
	57 X.25(80) Call		X.25(80)接続制御手順	
	70 X.25(80) Data		X.25(80)データ転送手順	
	91 LOOP 2		リモートループ2試験	

* 各種サービス追加のため既存インタフェースモジュールの機能追加等

参考表2 DDXのサービス提供項目

項目	項目	CCITT '84 X. 25	DDX(PT)		DDX (NPT)	記 事
			'76	'80		
1	オンラインファシリティ登録	A	○	×	○	閉域登録用 (DDX 仕様)
2	拡張パケットシーケンス番号	A	○	×	×	'76PTは128のみ適用
3	Dビット修飾	A	×	○	×	
4	パケット再送	A	×	×	×	
5	着呼禁止	E	×	×	×	項番7で代替
6	発呼禁止	E	×	×	×	項番8で代替
7	LCN発信専用	E	○	○	○	PTはLCGN単位
8	LCN着信専用	A	○	○	○	PTはLCGN単位
9	非標準デフォルトパケットサイズ	A	×	×	×	
10	非標準デフォルトウィンドウサイズ	A	×	×	×	
11	デフォルトスループットクラス	A	×	○	×	
12	フロー制御パラメータネゴシエーション	E	○*1	○	×	*1 パケット長は256固定、WSのネゴシエーションは契約の有無にかかわらずできます。
13	スループットクラスネゴシエーション	E	×	○	×	
14	閉域ユーザグループ	E	○	○	○	
15	出接可閉域ユーザグループ	A	×	×	×	
16	入接可閉域ユーザグループ	A	×	×	×	
17	閉域ユーザグループ内着呼禁止	A	×	×	×	
18	閉域ユーザグループ内発呼禁止	A	×	×	×	
19	閉域ユーザグループ選択	E	×	×	×	所属できる閉域は1のみ ファシリティコード/パラメータのみサポート
20	出接可閉域ユーザグループ選択	A	×	×	×	
21	ペア形閉域ユーザグループ	A	○	×	○	
22	出接可ペア形閉域ユーザグループ	A	×	×	×	
23	ペア形閉域ユーザグループ選択	A	○	×	○	
24	ファストセレクト	E	*	○	×	
25	ファストセレクト受諾	A	*	○	×	
26	着信課金	A	○	○	○	
27	着信課金許容	E	○	○	○	
28	ローカル課金防止	A	×	×	×	
29	網ユーザ識別	A	×	×	×	

参考表2 つづく

項番	項 目	CCITT '84 X. 25	DDX(PT)		DDX (NPT)	記 事
			'76	'80		
30	料金即知	A	×	×	×	
31	RPOA 選択	A	×	×	×	
32	代表選択	A	×	◎	×	
33	着信転送	A	×	×	×	
34	着回線アドレス変更 通知	A	×	◎	×	代表選択時のみ使用可
35	着信転送通知	A	×	×	×	
36	網中継遅延選択表示	E	×	◎	×	
37	マルチリンク手順	A	×	◎	×	
38	拡張フレームシーケ ンス番号	A	×	×	×	
39	DTE ファシリティ	E	×	◎	×	
40	IT パケットのユー ザデータ	E	×	◎	×	
41	ロングパケット	A	×	○	×	512, 1024, 2048, 4096オクテット
42	ダイレクトコール	-	×	×	○	
43	短縮アドレス	-	×	×	○	
44	相手通知	-	×	×	○	
45	通信料一括課金	-	○	×	○	
46	端末再送	-	○	×	×	
47	国際接続	-	○	○	○	
48	電話網間接続	-	○	○	×	

注. ○：現在提供しているサービス

◎：今回追加予定のサービス

×：提供していないサービス

-：CCITT '84X. 25 勧告では規定されていないサービス

*：ファシリティ契約なしでも，CR. CN. CA. CC パケットに最大128オクテットのデータが付加できます。

E：エッセンシャル（必須）

A：アディショナル（付加）

参考表 3-1 DTE ファシリティ提供時のインタフェースの変更点

項 目	80年版でDTE ファシリティサービス契約端末	参 考		関連モジュール
		80年版端末(未契約)	76年版端末	
CR/CN/CA/CC/CQ/CI パケットのファシリティフィールド長	最大109オクテット	最大63オクテット	最大63オクテット	57

参考表 3-2 IT パケットのユーザデータ拡張提供時のインタフェースの変更点

項 目	80年版でIT パケットのユーザデータ拡張契約端末	参 考		関連モジュール
		80年版端末(未契約)	76年版端末	
IT パケットのユーザデータフィールド長	最大32オクテット	1オクテット	1オクテット	70

参考表 3-3 マルチリンク手順提供時のインタフェースの変更点

項 目	80年版でマルチリンク手順サービス契約端末	参 考		関連モジュール
		80年版端末(未契約)	76年版端末	
レベル2のフレームフォーマット	マルチリンク制御フィールドの追加	なし	なし	89, 42
リモートループ2試験	許容しません	なし	なし	89, 91

参考表 3-4 代表選択時のインタフェースの変更点

項 目	80年版で代表選択サービス契約端末	参 考		関連モジュール
		80年版端末(未契約)	76年版端末	
CN パケットフォーマット	CRパケットのSAが省略されてもCNパケットにはDAが付与されます。	なし	なし	57, 88
CA/CQ パケットのフォーマット	CNパケットのDAに対して、異なるDAを付与することができます。(代表&個別契約時のみ。)	なし	なし	57, 88

参考表 3-5 着回線アドレス変更通知ファシリティ提供時のインタフェースの変更点

項 目	80年版で代表選択サービス契約端末	参 考		関連モジュール
		80年版端末(未契約)	76年版端末	
着回線アドレス変更通知ファシリティ	着側で代表選択時、着端末が本ファシリティを付与した場合発側に通知します*。	なし	なし	57, 88

(注) * : 発側 DTE が着回線アドレス変更通知ファシリティを契約している場合

参考表 4-1 DTE ファシリティ契約 PNP 2000系端末と通信する場合の相互接続条件

項目 \ 相手DTE	PNP1000系端末	DTE ファシリティ未契約のPNP2000系端末	関連モジュール
ファシリティ長	DTE ファシリティ契約 PNP2000系端末は 63オクテット以内とすること、64オクテット以上の場合は呼を切断します。	同 左	57
DTE ファシリティ	DTE ファシリティ契約 PNP2000 系端末が本ファシリティを使用した場合呼を切断します。	同 左	57

参考表 4-2 IT パケットのユーザデータ拡張契約 PNP 2000系端末と通信する場合の相互接続条件

項目 \ 相手DTE	PNP1000系端末	IT パケットのユーザデータ拡張未契約のPNP 2000系端末	関連モジュール
割込みパケットのユーザデータ長	IT パケットのユーザデータ拡張契約 PNP2000 系端末は 1 オクテットとすること、2 オクテット以上の場合は呼をリセットします。	同 左	57, 70

参考表 4-3 網中継遅延選択契約 PNP 2000 系端末と通信する場合の相互接続条件

項目 \ 相手DTE	PNP1000系端末	網中継遅延選択未契約のPNP2000系端末	関連モジュール
網中継遅延選択ファシリティ	網中継遅延選択契約 PNP 2000 系端末が要求してもCNパケットには本ファシリティは付加されません。	同 左	57

参考表 4-4 代表選択契約 PNP 2000 系端末と通信する場合の相互接続条件

項目 \ 相手DTE	PNP1000系端末	代表選択未契約のPNP 2000系端末	関連モジュール
着回線アドレス変更通知ファシリティ*	着側で代表選択され、着端末が本ファシリティを付与しても、CC/CI パケットに本ファシリティは付加されません。	同 左	57, 88

(注) * 発側DTEが着回線アドレス変更通知ファシリティを契約している場合